

東北大学関東良陵同窓会

平成二十四年度関東連合会総会の「案内

東日本大震災で被災された方々へ関東良陵同窓会会員の諸先生から多大のご支援を賜り有難うございました。ご厚志は、大震災で被災した母校医学部研究科の学生らの奨学金として大いに役立っていることをご報告申し上げます。

さて、平成二十四年度東北大学良陵同窓会関東連合会総会は、例年通り下記の要領で開催することに致しました。なにとぞ万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りたくご案内申し上げます。今回も、総会の前に「関東良陵アカデミア」(教職員会を改称)を、当日午後二時より、同四時まで、同じ会場にて開催いたします。次いで総会では、本同窓会会長を務める高橋俊雄(要旨は本紙二面掲載)が特別講演を致します。恒例のアフターディナー・コンサートには、音大出身の女声六名で結成されたポークルグループのベヴィトリッチ・カンタノ(本紙三面に紹介)の楽しいプログラムを用意致しました。

奥様はじめご家族のご参加も、大いに歓迎致します。
東北大学良陵同窓会関東連合会会長 高橋俊雄

*会費納入のお願い 総会ご出席の方は、総会会費並びに年会費 三千元を、総会ご欠席の方は年会費(三千元)を、ご納入くださいますようお願いいたします。(詳細は後述)

総会プログラム

日時 平成二十四年六月十六日(土) 午後四時より

場所 市ヶ谷私学会館アルカディア四階
関東良陵アカデミア(教職員会を改称)開催
午後二時から同四時まで

総会 午後四時三十分開会

役員改選 後任会長、副会長、幹事長並びに監事、
常任幹事等の選出。

常任幹事の役割分担の決定。

特別講演 演題

『渡り鳥人生ーいつもゼロからの出発』

講師・高橋俊雄先生(昭和三十四年卒)

懇親会 午後六時頃より開会
午後九時閉会予定

アフターディナーコンサート

女性ポークルグループ六名による

「ベヴィトリッチ・カンタノ」出演
(後述)

会費 会員一万円 ご家族五千元(一人)

出席申し込み 同封の郵便振替用紙に、総会出欠を

ご記入のうえ、総会費及び会員の年会三千元を
ご納入ください。

*会員年会費・納入のお願い 会費の納入率が低く、年間の赤字が出ております。なお、八十歳以上の方で、会費免除をご希望の方は、事務局までお申し出ください。

次回総会特別

講演予定

平成二十四年総会の特別講演決定

首題の特別講演は、関東長陵同窓会会長の高橋俊雄先生にお願い致しました。以下は、講演の要旨です。

「渡り鳥人生―いつもゼロからの出発」

高橋俊雄

東北大学関東長陵同窓会は、昭和二十六年（1951）に、斎藤西洋先生を初代会長として結成され、その後、津田一彦先生、黒川利雄先生、懸田克躬先生、松永藤雄先生、斎藤達雄先生、神津康雄先生、高橋俊雄と引き継がれてきました。最初は東京在住の東北大学医学部出身者が中心であ

ったようですが、黒川利雄先生時代に会員は、一都十県に及び東北大学長陵同窓会関東連合会という正式名になりました。私は平成十二年から十二年間会長を務めさせて頂き、特別のことは何もできませんでしたので、会長辞任に当たり、罪滅ぼしと会長最終講演も兼ねて、これまでの私の「渡り鳥人生―いつもゼロからの出発」と題して話をさせて頂きます。

私は、昭和三十四年に東北大学医学部を卒業後、第一外科に入局、その後、当時の抗酸菌病研究所、佐藤春郎先生の下で研究を行い、外科に戻り厳しいトレーニングを受けた後、米国、京都府立医科大学大学外科、秋田大学外科、再び京都府立医科大学外科、東京都立駒込病院、佐々木研究所付属杏雲堂病院、東京都病院経営本部と渡り鳥のような人生を送って参りました。

京都府立医科大学以降は、いつも難しい局面が待ち受けており、その度毎に、率先垂範して新しい道を切り拓いて参りました。

その結果、「天は自ら助くる者を助く」を喜寿を過ぎた今、実感しているところです。

* 東京都病院経営本部東京医師アカデミー顧問

* 東京医師アカデミー運営委員会委員長

* 元駒込病院院長・名誉院長

* 京都府立医科大学名誉教授

* 日本外科学会名誉会長

* 京都大原病院グループ上高野デイサービスセンター長



写真は高橋俊雄先生

渡邊 晃先生の

ご逝去を悼む

信田重光（昭二九）

元水戸病院長、渡邊 晃先生が、昨年平成二十三年十月二十二日に脳出血により逝去された。まず、ご生前、種々ご交誼を頂いたことについて心より感謝申し上げます、ご逝去に哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます次第である。

先生は、先の第一次大戦末期、海軍兵学校を経て、海軍少尉に任官されて間もなく終戦となり、戦後東北大学医学部に入学され、昭和二十五年にご卒業後、東北大学桂外科に入局され、当時勃興期にあった心臓外科手術の為の麻酔に超低温法を開発され、低温麻酔として、その名を世界に轟かせられた。その後、国立水戸病院外科部長を経て同病院院長として、当時国立病院中、最低ランクにあった同病院を国内一、二位の隆盛を誇る病院に

立ち直された。

そして茨城県下の中核病院として、脳神経外科、心臓外科を立ち上げ、県下における救急医療の中心として活躍された。

これらの業績により、日本臨床外科学会より学会賞を受賞されておられる。

賂々同時期、小生は栃木県下の独協医大病院長の職にあったため、外科系、消化器系学会などで、ほとんど毎回のよう先生と顔を合わせ、東北大学の先輩としての先生から種々の面で、ご教示を頂いた。

先生は、同病院において若い医局員をよく指導され、当時外科の研修医を全国募集すると、定員の数倍の応募者があり、その中から、数年前には多くの大学の教授を輩出しているとの話しを伺ったことがある。

海軍軍人としての頑健とも思える体力をフルに使い、また、緻密な思考力で、院長ご在任中の病院、付属する看護学校等の種々の行事の際の祝辞、挨拶等を数多く、テープにとられ、それらを文章に起こされて、病院長ご退職後「航跡」という題名

の分厚い本に纏められて出版されたが、拝読して、外科臨床、医学、医療の教育にたいする烈々たる気概に感服した思い出がある。軍人出身者として頑健な身体をお持ちであったので、長寿者の列に入られると思つて

いたが、昨年十月二十二日にご逝去の由を伺い、驚くと共に親しくご交誼を頂いた先輩、有意の人材のご逝去に強い悲しみを覚えた。改めてご冥福をお祈り申し上げます次第である。

（関東良陵会顧問）

アフターテイナー・コンサート

毎回、ご好評を頂いている、総会での今回の出演者は、「ベヴィトリーチ・カンタノ」女性ボーカルグループです。音大出身の美しい六名の女性たちが、オペラ、歌曲などのクラシック音楽をはじめミュージカルソング、ゴスペル、日本の童謡、唱歌、ポピュラーソングなどを魅力的な笑顔とともにお届け致します。ご期待ください♪♪♪

「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」
*ミュージカル「マイフェアレディ」より「踊り明かそう」
「サウンドオブミュージック」*ふるさと四季（日本の歌メドレー）その他



写真上は、六名のメンバーそれぞれが「シンガー」としての自分を大切に、素敵な楽曲の数々に思いを込めて、大人にも、子供にも楽しんでもらえるコンサートを目指しています。

関東良陵同窓会の 経過と今後への期待

神津康雄

(昭和十九年卒)

東北大学医学部の良陵同窓会は、昭和二十六年六月、仙台で設立されたが、時の石田名香雄学長の勧めで関東地方一都六県にて同窓会関東連合支部を創設することとなり、同年十一月十二日、ホテルニューオータニで関東支部設立総会が開催された。

当日は、石田学長を始め、本学卒業の伊藤宗一郎科学技術庁長官、安西浩東京ガス会長を始め多数の来賓を迎え、黒川利雄日本学士院長の乾杯のあと加藤登紀子さんの友情出演などにもあつて、二百六十一名参加の設立総会は、大盛況であつた。

その後も昭和三十年から四十年にかけては、毎年一回、上野精養軒、日比谷松本楼、ホテルニューオータニなどで盛大な総会を行ってきたが、昭和三十八年に黒川先生が癌研病院長に就任され、昭和五十九年一月、先生の米寿祝賀会を催した時など、帝国ホテル「孔雀の間」に六百

人を越す参会者が溢れてしまったことなどが懐かしく思い出される。

本会創始以来の元締めである大先輩の津田一彦先生に継いで支部長を引き受けられた松永藤雄都立駒込病院長、斎藤達雄癌研病院長の後を私が承つてからも、年一回の総会は、関東首都圏に続々進出して、活躍している若手教授の講演と、アフターディナー・コンサートなどもある、盛大で楽しい総会が繰り広げられてきている。

顧みると、本会は創立以来も六十二年を閲してしまつた。親元の東北大学は明治四十年の創立以来、今年で一〇五周年である。その本学がモットーとする「研究第一主義」と「門戸開放」のスローガンは、今でも当然吾々の血脈に流れている。

しかし、時代の変遷と共に社会の情勢も移り変わり、同窓会の有りようも当然変わつてこなければならぬ。関東良陵同窓会は長年の間、本学を受け継いできた血脈は保ちつつも、主流としては親睦と団欒を見失わないように総会を構成してきている。

平成十二年から、支部長、高橋俊雄先生となり、新田澄郎幹事長を中心に会務が進められてきたが、今年度からは押田茂実先生が支部長となり、新しい息吹の中で更に発展してゆくことが期待されている。(本会顧問)

女医部会開催のお知らせ

平成二十四年度、女医部会は、左記の要領で開催されます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成二十四年七月七日

(土) 午後六時より

場所 三越本店(日本橋)

レストラン

講師 灰田美知子先生(昭和

五十年卒)

新任教授のご紹介

井上 茂先生(平成三年卒)

東京医科大学公衆衛生学

東京医大より

力山 敏樹先生(平成二年卒)

自治医科大学さいたま医療

センター・一般消化器外科

東北大学より

「関東良陵だより」並びに「関東良陵同窓会HP」への情報提供のお願い

関東良陵だよりは、これまで会員の皆様にさまざまな情報を提供して参りました。また、東北大学良陵同窓会関東連合会のホームページは、本部長同窓会のHPに先駆けて平成十七年に開設され、現在まで約一万件に及ぶ多くのアクセスがありました。今回、内容を充実するため、会員各位の情報(教授就任、叙勲、新規開業、就職希望、移動など)を募集することに致しました。東北大学良陵同窓会関東連合会東京支部(四頁最後)まで情報をお寄せ下さい。

(関東良陵同窓会

幹事長 新田澄郎)

東北大学良陵同窓会

関東連合会東京支部

T247・0072

神奈川県鎌倉市岡本

TEL & FAX 二・二・一・七〇四

〇四六七(四五)〇二八七